

1-1. 平成 29 年度 神経変性疾患領域における基盤的調査研究班ワークショップ

日時：2017 年 7 月 21 日（金）

場所：JA 共済ビルカンファレンスホール

プログラム

9:25 開会のあいさつ (研究代表者：国立病院機構松江医療センター 中島健二)
保健医療科学院からのご挨拶 (国立保健医療科学院 研究事業推進官：武村真治先生)

座長：自治医大神経内科/リハビリ 森田光哉

9:30～10:05 神経変性疾患と疫学研究と統計解析 (名古屋大学臨床医薬学講座生物統計学分野：高橋 邦彦)

10:05～10:40 神経変性疾患指定難病の周辺 平山病 (千葉大学神経内科：桑原聡)

座長：神戸大神経内科 戸田達史

10:40～11:15 Huntington 病, 遺伝性ジストニア～アップデート～ (国立病院機構相模原病院：長谷川一子)

11:15～11:50 タウオパチー (PSP、CBD) の診断マーカー開発状況 (新潟大学脳研究所：池内健)

11:50～12:40 昼食

11:50～12:05 JALPAC 研究の進捗状況 (鳥取大学脳神経内科：瀧川洋史)

12:05～12:10 事務連絡

座長：東北大神経内科 青木正志

12:40～13:15 脊髄髄膜瘤 (東京慈恵会医科大学脳神経外科小児脳神経外科部門：野中雄一郎)

13:15～13:50 脊髄性筋萎縮症治療 最近の進歩 (東京女子医科大学附属遺伝子医療センター：斎藤加代子)

13:50～14:25 難病医療ネットワーク、難病医療専門員 (九州大学神経内科：吉良潤一)

14:25～14:45 コーヒータイム

座長：岐阜薬科大 保住功

14:45～15:20 HAL 医療用下肢タイプによるサイバニクス治療の進捗と今後の展開
(国立病院機構新潟病院：中島孝)

15:20～15:55 MRI ガイド下経頭蓋収束超音波治療 神経変性疾患の外科的治療：現状と今後の展開
(東京女子医科大学脳神経外科 平孝臣)

座長：京大神経内科 高橋良輔

15:55～16:30 神経変性疾患のレジストリー研究、利活用 (CIN) の今後の展望 (名古屋大学：祖父江元)

16:30～16:40：閉会の挨拶 (研究代表者：：国立病院機構松江医療センター 中島健二)